

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年04月11日

計画の名称	竹田市宅地耐震化推進事業（防災・安全）												
計画の期間	令和03年度～令和03年度（1年間）								重点配分対象の該当	○			
交付対象	竹田市												
計画の目標	大規模盛土造成地の中で対策工事が必要な危険性のある宅地を把握するために行う変動予測調査（第二次スクリーニング）を実施するにあたり、対象宅地の状況の調査を行う。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	2	A	2	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合 $C / (A + B + C + D)$	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
1	第二次スクリーニング計画の作成 令和3年度に第二次スクリーニング計画の作成を行う。（宅地カルテの作成）	R 3		R 3
		0%	0%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	-	避難行動要支援者名簿の提供	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---	---------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R03	R04	R05	R06	R07				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	宅地耐震	一般	竹田市	直接	竹田市	-	-	大規模盛土造成地の変動 予測調査	第二次スクリーニング計画の 作成	竹田地区						2		未策定	
												小計						2		
											合計						2			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

竹田市 建設課 都市計画係

事後評価の実施時期

令和5年4月

公表の方法

市ホームページ

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

第二次スクリーニング計画と宅地カルテの作成

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

宅地カルテ等をもとに、引き続き必要な調査を行う。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	100%
	最終実績値	100%